

ひかり

2021年8・9月号



日本聖公会 三光教会

第696号

〒142-0064 東京都品川区旗の台 6-22-24

Michaelmas

電話 03(3781)2554

FAX 03(3781)2544

<http://nssk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

「いちばん先になりたい者は、すべての人の後(あと)になり、すべての人に仕える者になりなさい。」

創立 救主降誕 1912年(大正元年)11月2日

(マルコによる福音書 9・35)

平和が道である

司祭 アモス金 キム 大原 デウオン

イエス・キリストの平和がわたしたちとともにありますように。たまに、詩編を黙想していると胸が苦しくなることがあります。例えばこのような箇所です。「平和を憎む者と共に / わたしの魂が久しくそこに住むとは」(詩126:6)世の中に平和を憎む人がいるかと思われませんが、現実はそのとおりありません。

今も世界のあちこちで戦争や紛争によって何の罪もない人々が犠牲となっています。中東の火薬庫であるイスラエルとパレスチナの対立、軍事クーデターに対する市民の抵抗と軍部の虐殺が続いているミャンマー、イスラム原理主義者たちの政権奪還とともにすべての女性と子どもの人権が脅かされているアフガニスタン、などを見ると世の中は全く平和でない状況にあるのです。

「平和へ至る道はない。平和そのものが道である。」どこかで聞いた言葉です。その通りではないでしょうか。力をもって、戦争を通して平和を得ることができるといふ考えは妄想にすぎません。暴力は暴力を生むもの、被害者や犠牲者の悲しみや恨みは新しい紛争の種になるからです。

平和こそが道です。今この時に平和でなければ、日常的現実の中で平和を選ぶ勇気を出すことができないと、平和は常に遠くに見える幻であるだけです。預言者エレミヤは言うことを行なわないう自分の時代をこう訴えています。「彼らの舌は他人を殺す矢 / その口は欺いて語る。隣人に平和を約束していても / その心の中では、陥れようとたくらんでいる。」(エレミヤ9:7)平和は皆の夢でありながら、その夢はそれぞれの利益のまえでは、風前の灯火のよう

に消えやすく危ないのです。平和を願うなら、今ここで平和を選ばなければなりません。

自分の思いのままに生きてはなりません。

他人の目にあるおがくずを見ようとしないうでください。

謙遜の姿勢を保ち、すべての人から学ぼうとしてください。

怒らないように努力してください。

顔から笑みが消えないようにしてください。

他人の立場、考え、性格を尊重してください。

他人と交わり、思いを分かち合うため努力してください。

このようになろうと尽力する時に、わたしたちは世の中に平和をもたらし者になるでしょう。どうか、わたしたちの毎日の生活が平和の種を蒔くものとなり、わたしたちの頭の上に平和の虹が浮かび上がるように願います。アーメン。

9月～11月の予定

◆9月
 26日(日) 聖霊降臨後第18主日
 29日(水) 聖ミカエルおよび諸天使の日
 30日(木) 司祭教会博士ジエローム

◆10月
 3日(日) 聖霊降臨後第19主日
 4日(月) アンジのフランシス
 逝去者記念聖餐式・礼拝
 10日(日) 聖霊降臨後第20主日
 17日(日) 聖霊降臨後第21主日
 18日(月) 福音記者聖ルカ日
 24日(日) 聖霊降臨後第22主日
 28日(木) 使徒聖シモン・使徒聖ユダ日
 31日(日) 聖霊降臨後第23主日

◆11月
 1日(日) 諸聖徒日
 逝去者記念聖餐式・礼拝
 2日(火) 諸魂日
 7日(日) 聖霊降臨後第24主日
 10日(水) 主教教会博士レオ
 11日(木) 主教マルチン
 14日(日) 聖霊降臨後第25主日
 17日(水) 修院長ヒルダ
 21日(日) 降臨節前主日

Zoom
でもともかささげる
子ども礼拝

主日の夕方5時からZoomで子供たちの礼拝を続けています。現在の参加者は5家族と見守り隊のオジヤサン・オバアサン数名です。

ステパノ会の礼拝式文を用いて荻原聖職候補生が司式とお話をしてくださいます。〈さんげ〉〈使徒信経〉〈代祷〉など心を一つにして皆で唱えます。聖書日課は子供たちが交代で朗読します。金司祭がご自分で描かれた絵コンテを使ってイエス様のお話をして下さった時は皆大喜びでした。最後に聖歌を歌い黙想をもって終わります。

この会のもう一つの楽しみが「一言コメント」です。嬉しかった事、書初めや折り紙や絵など自作作品のお披露目、好きな本の紹介、ダンス、大人からは昔の教会の様子、植物の話など。もちろん「何もありません」もOKです。ほんの一言ずつですが、通常時には出会っていなかった友達や大人と出会う機会となっています。

礼拝堂に集まって共に礼拝を捧げることが難しい今ですが、近くに居なくても、田舎のおばあちゃんの家からでも、外国からでも参加できて顔を合わせ一緒に祈り出来る今でもあります。神様はいつも私たちに良きものを備えて下さっていますね。

昨年コロナ対策により教会での礼拝が休止され、学校も休校となった時にオンライン礼拝をしたいと声があがりました。ステパノ会の名簿で呼びかけの案内を出し、現在ステパノ会公式「Zoom」登録者は30件です。この「Zoom」には毎日荻原聖職候補生の日課メッセージとZoom礼拝の案内が届きます。

質問や相談の窓口にもなっています。参加ご希望の方は教会までお問合せ下さい。

(記・ステパノ会 頼 甲子)

荻原充聖職候補生の執事按手式
 10月2日(土) 聖アンデレ教会
 * オンライン配信にご参加ください。

パイプオルガン製作中！

〜木村オルガン工房
見学記〜

三光のパイプオルガン導入決定から3年以上が経過しました。製作者の木村さんに連絡をするたびに「全力で作業にあたっていますが、まだまだ時間がかかります」とこの返答。それでも「今行っている作業は・・・です」という具体的な説明を聞くといくらか安心できるのですが、それを皆さまにお伝えするのが心苦しいほど時間がかかるのです。

以前三光教会の礼拝でも使用したことがあるポジティブオルガンを記憶されていると思いますが、木村さんはこれまでに数々のパイプオルガンを製作、また多くの教会のオルガンのメンテナンスを手掛けてきた実力者です。とは言っても未だに形が見えないことは皆さまにとつて不安でありましようし、私たちも十分な説明ができませんので、8月27日に家内と二人で千葉県山武市の工房を訪ね、作業の様子を見て参りました。

オルガンの心臓部、風箱の製作が進んでいました。たくさん穴が正確に開けられた精密な部品が組み込まれ、そこを通過してパイプに風が送られます。オルガンはストロップという装置でパイプ列を切り替え、さまざまな音色になります。このストロップを持つこのオルガンのパイプおよび部品の数は膨大です。3段分の手鍵盤、それを収める枠、オルガン本体の土台など、オルガンらしい部分も確認できました。工房の二階には風を送り出すふいごや空気を弁などのほか、マホガニー材の低音部用パイプ、ふいごを動かす大きなモーター(ドイツのラウコフ社製。歴史ある同社は今年コロナの影響で倒産、間一髪最後の製品となった)などが置かれていました。

すでに膨大な時間がかかっていますが、この先もまたかなりの時間がかかることは間違いないでしょう。いつできあがるのか、誰もが知りたいことです。でも彼が「いつとはつきり言えるまでにはもうしばらく作業を進めないと」と言う意味が分かる気がしました。恐らく彼にとってこれまで製作したどのオルガンよりも大きく立派なオルガンである上、初めの計画よりはるかに規模も拡

大されました。それは木村さんが三光教会に相応しいオルガンとして納得できるものを考え抜いた結果なのです。私は聖堂に新しいパイプオルガンの音が響く日を楽しみに待ちたいと思います。皆さまにもご理解いただけましたら幸いです。

なお、工房で撮影した写真をYouTubeに載せましたので、ご覧いただければ様子がお分かりいただけるかと思えます。

(記・黒川 正三)



<https://youtu.be/jH2wj1dCZKY>

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時から1時間程ご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。(休止中)

はじめて教会にいらした方へ

礼拝様式に馴れない方は椅子にお掛けになったままで結構です。

- 礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。
- わからない点は隣の席の者か案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

■主日礼拝

午前 7:00 早祷・嘆願
 午前 7:30 聖餐式
 午前 9:00 ステパノ会
 (日曜学校)礼拝
 午前 10:30 聖餐式
 午後 4:00 夕の礼拝

■平日礼拝

月曜日から土曜日までは、
 毎朝 6:30 の早祷に引き続いて聖餐式